

予算編成の基本方針

誰も一人にさせないまちの実現

横須賀市は、子育て・教育、健康・福祉、移住定住、地域経済・雇用の創出、地域づくり、防災、環境、市役所機能など、市民の皆さんの様々な声を施策へと具現化し、「横須賀復活」と「誰も一人にさせないまちの実現」を目指します。

強みを生かすグランドデザイン

そして、横須賀ならではの強みを最大限生かすため、多彩な魅力と可能性に満ちた資源を活用する「海洋都市」、市民が未来に希望を抱ける「音楽・スポーツ・エンターテインメント都市」、支え合いの風土、谷戸や高台など横須賀特有の地形を個性として生かした「個性ある地域コミュニティのある都市」の3つのグランドデザインのもと、施策を進めます。

最大の役割「福祉の充実」

行政の最大の役割は、市民お一人お一人が、自分らしく生きることができる環境を整えるという広い意味での「福祉の充実」です。これまで実施してきた施策も、これから実施しようとしている施策も、すべてこの目的のためであり、経済施策も、人、物、投資を横須賀に呼び込み、福祉の充実と地域経済との好循環を生み出すために実施しています。

「住んで良かった」と思える予算に

横須賀は大きく変わっています。街に賑わいが戻り、人口の社会減も大きく改善しています。この流れを決して止めることなく、一人でも多くの方に「横須賀に住んで良かった」と心から思っただけけるよう、知恵と汗とを絞り、令和8年度予算を編成しました。

自然・人文博物館 リニューアル

拡充

73,527千円

展示の充実と資料保存環境の改善、バリアフリー化を一体で進め「地域学習」と「文化観光」の拠点となる博物館へリニューアルします。
(2030年予定)



今後のスケジュール（予定）

- 令和8～9年度 計画策定
- 令和10～11年度 各種工事（工事中は休館）
- 令和12年度 リニューアルオープン

浦賀駅前周辺地区の 活性化

浦賀レンガドック周辺の市有地と住友重機械工業株式会社所有地との一体的な開発を進め、地域の活性化を図ります。

主な施策

- 再開発に向けた土地利用規制の緩和手続き
- 市有地の基本計画策定

今後のスケジュール

- | | |
|------------|------------------------------|
| ● 令和8～9年度 | 基本計画の策定、土地利用の規制緩和 実施協定の締結 |
| ● 令和9～10年度 | 設計、基盤整備・建築など整備工事 |
| ● 令和11年度以降 | 段階的な供用開始 |



再開発後のイメージ



詳細：横須賀市HP

大矢部みどりの公園 新規オープン

607,100千円

うち令和7年度補正予算：316,544千円

古くから残る貴重な自然環境や、三浦一族ゆかりの歴史資産など、唯一無二の特徴を最大限生かした公園づくりを進めます。民間事業者と連携して整備・運営し、交流・学び・防災機能を備えます。



イメージ図：大矢部みどりの公園



詳細：横須賀市HP

主な整備内容・機能

- 大屋根広場
平 時：交流やマルシェ
緊急時：物資配送・集積拠点
- マインドフルネステラス
● 農業体験・環境学習
● 体験型レストラン

整備スケジュール

- 令和8～9年度 設計・整備
- 令和10年4月 オープン予定

大河ドラマを活用した 観光周遊の促進

新規

52,682千円

横須賀市にゆかりのある小栗上野介忠順公が主人公の大河ドラマの放送を契機に、観光誘客と周遊促進および市民の郷土愛の醸成を図ります。

主な施策

- 関連施設での特別展示
(ティボディエ邸・ヴェルニー記念館など)
- ツアーの企画・お土産開発などのコンテンツ造成
- ゆかりの地域(高崎市など)との相互送客・PR
- ヴェルニー・小栗祭式典に合わせた関連企画
(ドライドック見学ツアーなど)



小栗上野介忠順公(写真中央)

三笠公園リニューアル

拡充**924,057千円**

うち令和7年度補正予算：107,210千円

世界三大記念艦の一つ「三笠」がある三笠公園。
令和9年4月に、市内周遊や交流の起点となる
公園に生まれ変わります。

主な整備内容

- 民間事業者と連携し、音楽イベントやアールスポーツが楽しめる多目的広場を整備
- カフェや店舗などの魅力的な民間施設を導入
- 来園者の利便性・安全性を向上させるため、三笠公園通りの歩道を再整備

今後のスケジュール

- 令和8年度 公園の設計・整備、歩道改良
- 令和9年度 リニューアルオープン



リニューアル後のイメージ



詳細：横須賀市HP

猿島の魅力アップ いつでも快適に

新規

26,845千円

従来のパラソルに代わり、広々とした開閉可能な日除けを設置します。

- 島内を散策した後は、家族や友人と砂浜や釣りを楽しみ、日陰で潮風を感じながらひと休み。強い日差しを防ぎ、特別なくつろぎの時間を提供します。
- 令和8年7月完成予定



設置予定の日除けのイメージ

西地区の魅力向上 宿泊施設×交流拠点

34,000千円

うち令和7年度補正予算：34,000千円

民間事業者と連携のうえ、秋谷老人福祉センター跡地を宿泊施設として活用します。また、地域の活動スペースとしても利用することで、西地区の魅力を高めます。

今後のスケジュール

- 令和8～9年度 レッドゾーン対策（調査・設計、工事）
地域活動スペースの設計
- 令和9～10年度 地域活動スペース整備工事
宿泊施設整備（設計・工事）



完成イメージ図



詳細：横須賀市HP

市街地の再開発促進

拡充

638,402千円

まちの中心部の魅力や暮らしやすさ、防災性の向上を目指したまちづくりを推進します。

対象地域

- 若松町1丁目地区
再開発事業に対する補助金の交付など
- 追浜駅前第2街区
再開発事業の質を向上させるための調整や新図書館の検討など
- 横須賀中央駅および京急久里浜駅周辺の7地区
再開発事業を含めた様々な手法によるまちづくりの検討など



参考：再開発ビルのイメージパース
若松町1丁目地区市街地再開発組合作成



詳細：横須賀市HP

追浜駅周辺の まちづくりの推進

63,366千円

バスタ追浜を中心とした駅周辺事業を国とともに推進し、地域と連携して三浦半島の北の玄関口にふさわしい魅力ある賑わい・交流空間をつくりま

す。
「追浜えき・まち・みちデザインセンター」を核とした地域連携による“まちづくり”の推進

- 「追浜えき・まち・みちビジョン」の実現に向け、
「情報発信・収集、調査／実践、課題解決」の取り組みを強化
- 駅周辺事業間での的確な調整などにより円滑な整備を促進
(バスタ追浜、国道357号および追浜夏島線など)



将来の駅周辺イメージ図



詳細：
デザインセンターHP

よこすか野菜 農地活用推進と販路拡大

拡充

5,794千円

市内の農地を活かして、旬で美味しいよこすか野菜が育つ環境を広げます。さらに、付加価値の向上や販路の拡大により、農業の活性化を図ります。

主な施策

- 農地マッチングの推進による農地の活用促進
- 有名飲食店とのコラボによる認知度の向上
- 市内外の新たな飲食店への販路拡大の支援



詳細：横須賀市HP

愛宕山公園リニューアル

90,000千円

明治24年の開園から136年。
中島三郎助、咸臨丸、与謝野鉄幹・晶子の碑。
浦賀の歴史を見守ってきた市内最古の公園が、
令和9年4月、浦賀港を望む、歴史と憩いの空間
として生まれ変わります。

主な整備内容

- 展望デッキ
- 階段整備（手すりなど）
- 安全柵設置
- 植栽、植樹
- 路面舗装
- サイン看板設置



美術館開館20周年 記念企画展

拡充

465,797千円

横須賀美術館開館20周年を記念して、令和9年1月から12月にかけて国内外の近代・現代美術を中心とした企画展を開催します。

令和8年度の主な内容

- 開館20周年 大規模企画展
集客力の高い大規模企画展を民間事業者との連携により開催します。
- 開館20周年 トーベとムーミン展
ムーミンの作者「トーベ・ヤンソン」の初期の油彩画や原画など約300点を展示。創作の世界を味わえます。
- 児童生徒造形作品展
市立の小・中・高・ろう・養護学校の児童・生徒作品約3,000点を展示



｜その他の事業

● 三浦半島最高峰である大楠山の再整備 ｜ 23,569千円

山頂のビューハウス・展望塔の撤去と樹木剪定で眺望を確保、快適に利用できる大楠平公衆トイレを整備し、大楠山の魅力を高めます。

● 横須賀港を活用した市内経済の活性化 ｜ 6,246千円

新規ふ頭の整備に向けた航路誘致やさらなる集荷を進めるため、九州でのPR活動を強化します。

● ふるさと納税の拡大 ｜ 555,413千円

ふるさと納税の返礼品として横須賀ならではの産品を発掘し、寄附の拡大を図り、地域経済の活性化と市の取り組みの財源確保につなげます。

● 文化会館の改修 ｜ 254,271千円

大ホールおよびホワイエの特定天井の落下防止工事のほか、照明のLED化など、より安全で快適にお使いいただける改修を行います。

● メタバースを活用したPR ｜ 17,000千円

メタバースを活用する他自治体とも連携し、さらなる観光PRやデジタル人材の育成を実施します。